

IV 使用した調査票

整理番号：

※整理番号は、回答の重複がないか確認するためのものであり、個人を特定するものではありません。

令和6年度(第55回) 県政世論調査

令和6年8月

調査委託者 富山県知事政策局広報・ブランディング推進室
調査受託者 株式会社ラックス



世論調査のお願いについて

この調査は、県民のみなさんが日頃の生活の中で感じていらっしゃることや、県の仕事についてどのようなご意見、あるいはご要望を持っておられるかをお伺いして、今後の県の政策に役立てることを目的としています。

あなたを対象として選ばせていただいたのは、無作為による統計的な方法によったものです。この調査でお聞きしたことを、他の目的に使ったり、個人の名前を出したりすることは絶対にありませんので、ぜひご協力をお願いいたします。

調査対象者ご自身にご記入いただきますようお願いいたします。

どちらかを選び、ご回答ください。

①本調査票の郵送によりお答えいただく方

⇒次ページよりお答えください。

- ・本紙へ直接ご記入ください。
- ・該当する回答の数字を○で囲んでください。
- ・回答が終わりましたら同梱の返信用封筒に入れ、ご投函ください。
(切手不要です。)

②インターネットでお答えいただく方

- ・下記のQRコードもしくは、下記サイトよりお入りください。



(サイトURL)

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/jIpUQa5W>

回答の〆切は

令和6年8月30日(金) です。

【調査全般について】 富山県広報・ブランディング推進室 県民の声担当まで
TEL 076-444-8909 FAX 076-444-3478

【フェースシート】

まず、あなたご自身のことやご家族のことについてお聞かせください。



F 1. あなたの年齢（満年齢）をお答えください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18、19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 | |

F 2. あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

F 3. お住まいの市町村は、どちらですか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 富山市 | 2. 高岡市 | 3. 魚津市 | 4. 氷見市 |
| 5. 滑川市 | 6. 黒部市 | 7. 砺波市 | 8. 小矢部市 |
| 9. 南砺市 | 10. 射水市 | 11. 舟橋村 | 12. 上市町 |
| 13. 立山町 | 14. 入善町 | 15. 朝日町 | |

F 4. お住まいの地域の環境について、最もあてはまると思うものを1つ選んでください。

1. 家屋や商業施設が混在している市街地
2. 主に家屋が多く集まっている住宅地
3. 工場が多く集まっている地域
4. 田や畑など農地が多く集まっている地域
5. 海に近い地域
6. 山間地域
7. その他（いずれにもあてはまらない）

F 5. あなたの出身地をお答えください。

1. 富山県内 2. 富山県外

F 6. 富山県外での居住年数（通算）をお答えください。

1. なし（生まれてからずっと富山県に住んでいる）
2. 5年未満 3. 5年以上

F 7. あなたのご家族の構成について、お答えください。

- | | | |
|-------------|---------|---------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦のみ | 3. 自分（たち）と子ども |
| 4. 自分（たち）と親 | 5. 3世代 | 6. その他 |

F 8. あなたの主なご職業等について、1つ選んでください

- | | | |
|--------------|--------------|-----------|
| [自営業主・家族従業者] | [お勤めの方] | [その他] |
| 1. 農林漁業 | 4. 役員 | 8. 学生・生徒 |
| 2. 商工サービス業 | 5. 管理職 | 9. 主夫・主婦 |
| 3. その他 | 6. 社員・職員 | 10. 無職 |
| | 7. パート・アルバイト | 11. 回答しない |

次に、県政全般についてお聞きします



<政策の満足度について>

問1 あなたは県の政策に対してどの程度満足していますか。以下の項目それぞれについて、右の欄の1～5の中からあなたの満足度合いに最も近いものを1つ選んでください。

1	2	3	4	5
満足している	どちらかといえ ば満足している	どちらともい えない	どちらかとい えば不満である	不満である

<経済対策・産業振興など>

1	景気対策(物価高騰対策などを含む)	1	2	3	4	5
2	新たな成長産業の育成	1	2	3	4	5
3	産学官連携によるものづくり産業の振興	1	2	3	4	5
4	未来を拓く起業チャレンジへの支援	1	2	3	4	5
5	企業立地の促進	1	2	3	4	5
6	中小企業の振興	1	2	3	4	5
7	デザインの振興と活用	1	2	3	4	5
8	商業・サービス業の振興と賑わいのあるまちづくり	1	2	3	4	5
9	環日本海・アジアなど海外ビジネス展開の促進	1	2	3	4	5
10	雇用の確保と人材の育成	1	2	3	4	5
11	農業生産の振興	1	2	3	4	5
12	森林の整備と林業の振興	1	2	3	4	5
13	水産業の振興	1	2	3	4	5
14	北陸新幹線の整備促進	1	2	3	4	5
15	新幹線駅を核とした交流拠点づくり	1	2	3	4	5
16	利便性の高い道路ネットワークの整備	1	2	3	4	5
17	空港・港湾の充実など交流・物流ネットワークの形成	1	2	3	4	5
18	情報通信基盤の充実と活用	1	2	3	4	5
19	選ばれ続ける観光地づくり	1	2	3	4	5
20	快適で活力ある魅力的なまちづくりの推進	1	2	3	4	5
21	中心市街地の賑わいの創出	1	2	3	4	5
22	国際観光の推進	1	2	3	4	5
23	富山のブランド力アップ	1	2	3	4	5

		1	2	3	4	5
		満足している	どちらかといえ ば満足している	どちらともい えない	不満である どちらかとい えば	不満である
<少子化対策・地域づくりなど>						
24	出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援	1	2	3	4	5
25	子育て支援	1	2	3	4	5
26	家庭、地域、学校で取り組む子どもの健全な育成	1	2	3	4	5
27	子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進 . .	1	2	3	4	5
28	子どもの可能性を引き出し才能や個性を伸ばす教育の推進	1	2	3	4	5
29	大学教育・学術研究・科学技術の振興	1	2	3	4	5
30	生涯をととした学びの推進	1	2	3	4	5
31	ふるさとを学び楽しむ環境づくり	1	2	3	4	5
32	芸術文化の振興	1	2	3	4	5
33	スポーツの振興	1	2	3	4	5
34	社会貢献活動の推進	1	2	3	4	5
35	若者の自立促進とチャレンジ支援	1	2	3	4	5
36	男女共同参画の推進	1	2	3	4	5
37	元気な高齢者の活躍の場の拡大	1	2	3	4	5
38	人権を尊重し心がふれあう地域社会の形成	1	2	3	4	5
39	国際社会における地域づくり・人づくり	1	2	3	4	5
40	交流人口の拡大、定住・半定住の促進	1	2	3	4	5
41	自然、歴史、伝統文化など地域の魅力の継承・再発見 . .	1	2	3	4	5
42	地域の個性を活かした景観づくり・まち並みづくり . . .	1	2	3	4	5
43	農山漁村の活性化	1	2	3	4	5
44	豊かな森づくり・花と緑の地域づくり	1	2	3	4	5
<医療福祉、環境保全、防災対策など>						
45	地域総合福祉の推進	1	2	3	4	5
46	医療提供体制の充実	1	2	3	4	5
47	健康づくりと疾病対策の推進	1	2	3	4	5
48	高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5
49	障害者福祉の充実	1	2	3	4	5
50	食の安全確保と地産地消・食育の推進	1	2	3	4	5
51	循環型社会と低炭素社会づくりの推進	1	2	3	4	5
52	自然環境の保全	1	2	3	4	5
53	生活環境の保全	1	2	3	4	5
54	水資源の保全と活用	1	2	3	4	5

		1	2	3	4	5
		満足している	どちらかといえ ば満足している	どちらともい えない	不満である どちらかとい えば	不満である
55	多様化、効率化を通じたエネルギー需給の安定確保	1	2	3	4	5
56	県土保全の推進	1	2	3	4	5
57	防災・危機管理体制の充実	1	2	3	4	5
58	地震防災対策の充実	1	2	3	4	5
59	雪に強いまちづくり	1	2	3	4	5
60	防犯・交通安全対策の推進による安全なまちづくり	1	2	3	4	5
61	生活交通の確保	1	2	3	4	5
62	住環境の整備	1	2	3	4	5
63	消費生活の安全の確保	1	2	3	4	5

＜人材の育成＞

64	子ども 富山県や日本を担う子どもの育成	1	2	3	4	5
65	若者 若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進	1	2	3	4	5
66	女性 女性の活躍とチャレンジへの支援	1	2	3	4	5
67	働き盛り すべての人が活躍できる環境づくり（働き方改革など）	1	2	3	4	5
68	高齢者 エイジレス社会の実現	1	2	3	4	5

＜県政運営＞

69	オープンで分かりやすい県政	1	2	3	4	5
70	県民の自立と幸せを重視する県政	1	2	3	4	5
71	スピード重視の県政	1	2	3	4	5
72	現場重視で効率的な県政	1	2	3	4	5
73	デジタルを活用した県政	1	2	3	4	5
74	市町村との連携	1	2	3	4	5
75	民間企業等との連携	1	2	3	4	5

＜県政への要望について＞

問 2 問 1 の項目の 1 番～68 番のうち（※69 番～75 番の＜県政運営＞は除きます）、いま、あなたがもっと力を入れてほしいと思っている県の政策はどれですか。
5 つ以内で選んでください。（下記の枠内に番号を記載してください。）

--	--	--	--	--

＜富山県の将来について＞

問3 おおむね10年後に、県民の生活はどのようになるとお考えですか。次のそれぞれの項目について、右の欄の1～3の中からあなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。

	1 そう 思う	2 思 わ な い	3 わ か ら な い
1 国内外からビジネスや観光などで、人、モノが活発に行き来するな ど県内経済が活性化している ……………	1	2	3
2 安心して働ける職場が確保されている ……………	1	2	3
3 性別や年齢、国籍、障害の有無に関わらず、自分にあった仕事や働 き方を選択できる環境が整っている ……………	1	2	3
4 県内企業と海外企業との取引や交流が活発となり、多くの県内企業 が海外へ進出している ……………	1	2	3
5 デジタル技術の活用等により、生活関連情報や行政・災害関連情報 などがいつでもどこでもだれでも入手し利用できるようになっている ……………	1	2	3
6 安心して子どもを生み育てることができる、子どもまんなか社会と なり、少子化に歯止めがかかっている ……………	1	2	3
7 基礎的な学力を身につける教育に加え、子どもの可能性を引き出し、 才能や個性を伸ばす教育が行われている ……………	1	2	3
8 学術研究や科学技術、スポーツ、文化など様々な分野で国内外で活 躍する人が増えている ……………	1	2	3
9 音楽会や演劇、美術展など、様々な文化を楽しむ機会が増えている ……………	1	2	3
10 地域づくりや福祉、生涯学習、国際交流・協力などのボランティア、 NPO（民間非営利組織）などの活動が盛んになっている ……………	1	2	3

	1 そう 思う	2 思 わ な い	3 わ か ら な い
11 医療・介護サービスの充実などにより、いつまでも元気に活躍できる社会が実現している	1	2	3
12 高齢者、障害者、外国人等、誰もが自分が望む地域で自立して生活できる社会が実現している	1	2	3
13 環境に対する意識が高まり、持続可能なライフスタイルが定着している	1	2	3
14 犯罪や消費者被害が減り、安心して暮らせる社会となっている	1	2	3

次に、個別の施策についてお聞きします



<ウェルビーイングについて>

令和４年２月に策定した「富山県成長戦略」では、「幸せ人口1000万～ウェルビーイング先進地域、富山～」をビジョンとして掲げ、ウェルビーイング向上のための施策を実施することとしています。

問４ ウェルビーイングについてご存知か教えてください。

- １．言葉も意味も知っている
- ２．言葉は知っているが、意味は知らない
- ３．言葉も意味も知らない

問４－１ 問４で、「１．言葉も意味も知っている」と回答した方にお尋ねします。
ウェルビーイングを知った主なきっかけを３つ以内で選んでください。

- １．新聞や雑誌、テレビなどの媒体
- ２．ホームページ（ウェブサイト）・SNS
- ３．県のホームページ
- ４．国の報告書等
- ５．民間研究機関等の報告書等
- ６．学校（授業）での取り組み
- ７．職場・仕事での取り組み
- ８．民間企業や各種団体での取り組み（シンポジウム等）
- ９．その他（)

<ブランディング戦略について>

県では、富山の強みを一体的にPRできる「寿司」に焦点を絞り、「寿司」をキーワードとして、伝統文化や食文化、自然環境など富山県が世界に誇る魅力を県内外の方々に知ってもらうことで、富山県のブランド力を強化する取組みを実施しています。

問5 あなたは、「寿司」をどの程度食べていますか。（「寿司」は、握り寿司、ます寿し、のり巻き、いなり寿司、ちらし寿司、地域に伝わるお寿司などを含みます。）次の中から1つ選んでください。

1. 月に4回程度以上食べる
2. 月に1～3回程度食べる
3. 年に数回程度食べる
4. 食べない

問6 あなたは、県内の「寿司」を県外の知人、友人等に積極的にお勧めしたいですか。次の中から1つ選んでください。

1. ぜひ勧めたい
2. どちらかと言えば勧めたい
3. どちらかと言えば勧めない
4. 勧めたくない

<SDGs、カーボンニュートラルについて>

SDGs（「持続可能な開発目標」（Sustainable Development Goals））とは、様々な課題に対して経済・社会・環境の三側面から統合的に取り組み、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するため、2015年9月の国連サミットで採択された、全ての国が取り組むべき2030年を年限とする17の国際目標のことです。

わが国においても、国が日本の国内外においてSDGsを達成するための中長期的な国家戦略として「SDGs実施指針」を定め、その実施に最大限取り組むこととしており、地方創生の推進にあたっても、地域課題の解決を目指すための重要な観点であるとされています。

問7 SDGsについてご存知か教えてください。

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問8 県では2023年3月に「富山県カーボンニュートラル戦略」を策定し、2050年カーボンニュートラル※の実現に向けた各種施策を進めています。

あなたは、カーボンニュートラルについて関心がありますか。次の中から1つ選んでください。

1. 非常に関心がある
2. まあまあ関心がある
3. どちらともいえない
4. あまり関心がない
5. まったく関心がない
6. そもそも聞いたことがない

※カーボンニュートラルとは、異常気象などの原因と考えられている地球温暖化を防ぐため、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いて、実質的な排出量を「ゼロ」にすること

<食品ロスの削減について>

食品ロス削減は、国連のSDGs（持続可能な開発目標）で「2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人あたりの食料の廃棄を半減する」という目標が設定されており、世界的な課題となっています。県では、令和2年4月に策定した「富山県食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロス※・食品廃棄物※の削減に取り組む県民総参加の運動を展開しています。

食品ロスに関して、以下の質問にお答えください。

問9 あなたは、「食品ロス」が問題となっていることを知っていましたか。次の中から1つ選んでください。

1. よく知っていた
2. ある程度知っていた
3. あまり知らなかった
4. ほとんど・全く知らなかった

※「食品ロス」とは、食べ残しや賞味期限切れの食品など、本来食べられる部分が捨てられたものです。また、「食品廃棄物」とは、食品ロスに加え、魚の骨や野菜の皮、調理油など、通常は食べられない部分も含んだものです。

日本では年間約2,232万トンの食品廃棄物等が排出されており、そのうち食品ロスは、年間約472万トンと試算（本県では食品廃棄物は年間約14.6万トン、うち食品ロスは3.2万トンと試算）され、資源・環境等の観点から大きな問題となっています。

問9-1 問9で、「1. よく知っていた」「2. ある程度知っていた」と回答した方にお尋ねします。食品流通段階における納品や販売の期限に関する「1/3ルール※」といった商慣習が食品ロス発生の大きな要因となっています。本県では、フードチェーン全体で商慣習の見直しに取り組んでいただくため、「商慣習見直し宣言事業者」の募集・登録、小売店での「期限間近商品の優先購入促進キャンペーン」などに取り組んでいます。

あなたは、商慣習が食品ロス発生の大きな要因であることを知っていましたか。次の中から1つ選んでください。

1. よく知っていた
2. ある程度知っていた
3. あまり知らなかった
4. ほとんど・全く知らなかった

※「1/3ルール」とは、製造日から賞味期限までの期間をおおむね3等分し、製造日から1/3までの期間内に小売店へ納品し（納品期限の設定）、小売店では賞味期間が1/3を切ると店頭から撤去する（販売期限の設定）もので、食品ロス発生の大きな要因となっています。

問10 「食品ロス」の軽減につながる以下の工夫の中で、あなたが取り組んでいることはありますか。次の中からすべて選んでください。

1. 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等、食べきれる量を購入する
2. すぐに食べるものは、消費期限^{※1}・賞味期限^{※1}の近いものから購入する
3. 商慣習の見直し（納品期限の緩和）を先行して進めている「飲料及び賞味期間180日以上菓子」について賞味期限の近いものから購入する
4. 店舗でのある程度の欠品を許容する
5. 日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する
6. 「賞味期限」を過ぎててもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する
7. 宴会等の食べ残しを減らすため、宴会の開始後30分と終了前15分に食事を楽しむ時間を設定する「3015運動^{※2}」を実践する
8. 飲食店等で注文し過ぎない
9. 残さず食べる
10. フードドライブ^{※3}に協力する
11. その他（)
12. 取り組んでいることはない

※1 「消費期限」は、開封していない状態で、表示されている保存方法に従って保存したときに、表示の年月日まで、安全に食べられる期限のことで、この期限を過ぎたら食べないほうが良いとされています。

「賞味期限」は、開封していない状態で、表示されている保存方法に従って保存したときに、おいしく食べることができる期限のことで、この期限を過ぎてても、すぐに食べられなくなるということではありません。

※2 「3015（さんまるいちご）運動」とは、立山の標高3015mにちなみ、「30」と「15」をキーワードにした富山型の食品ロス削減運動です。

〔食べきり3015運動〕：宴会時において、開宴後30分と終了前15分に自席で料理を楽しむ時間を設定し、食べきる運動です。

〔使いきり3015運動〕：毎月30日と15日に家庭の冷蔵庫等をチェックし、食材を使いきる運動です。

※3 「フードドライブ」とは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体やこども食堂などに寄付する活動です。

半分を超えました！もう少しです！



＜地域交通について＞

持続可能な地域交通（鉄道、路面電車、バス、タクシーなど）の確保に向けて、令和6年2月に策定した富山県地域公共交通戦略では、「地域交通への満足度」を目標の1つとし、継続調査により目標の達成状況を確認することとしています。

地域交通の利用状況や地域交通サービスに対する実感などについて、以下の質問にお答えください。

問11 普段の生活で県内の鉄道、路面電車、バス、タクシーなどをどの程度利用されますか。次の中から1つ選んでください。

1. 週5日以上利用
2. 週3～4日程度利用
3. 週1～2日程度利用
4. 月1～2日程度利用
5. 年1～2日程度利用
6. 利用しない

問12 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、便利で使いやすい、安全快適に移動できると感じたことはありますか。次の中から1つ選んでください。

1. はい
2. どちらかと言えばはい
3. どちらかと言えばいいえ
4. いいえ
5. 利用しないのでわからない

問13 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、自分の住む地域や人との関わりあいがあった、暮らしの中で生きがいをもてたと感じたことはありますか。次の中から1つ選んでください。

1. はい
2. どちらかと言えばはい
3. どちらかと言えばいいえ
4. いいえ
5. 利用しないのでわからない

問14 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、お得に出かけることができた、健康や環境などにいいことができたと感じたことはありますか。次の中から1つ選んでください。

1. はい
2. どちらかと言えればはい
3. どちらかと言えればいいえ
4. いいえ
5. 利用しないのでわからない

問15 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどの利用促進のために重視する点はなんですか。次の中から2つ以内で選んでください。

1. わかりやすい、使いやすいダイヤ・運行本数
2. 誰もが快適に過ごせる駅やバス停の環境
3. 車両の更新、車両の増、混雑解消などによる快適な車内環境
4. 時刻、経路、運行状況などの充実した情報提供
5. 乗り放題サービスなど、お得感がある企画乗車券
6. その他 ()

<運動・スポーツの実施状況について>

問 18 あなたがこの 1 年間に行った運動※やスポーツの回数は、どの程度になりますか。次の中から 1 つ 選んでください。

1. ほとんど毎日（週 4 回以上）
2. 週に 2 ～ 3 回程度
3. 週に 1 回程度
4. 月に 1 ～ 3 回程度
5. 年に 2 ～ 3 回程度
6. 全くしなかった

※この調査での運動には、軽く汗をかく程度の「通勤・通学時の歩行」や「日常生活や仕事で体を動かすこと」も含めます。

問 18－1 問 18 で「5. 年に 2 ～ 3 回程度」「6. 全くしなかった」と回答した方にお尋ねします。あなたが運動・スポーツを実施できなかった理由をすべて選んでください。

1. 仕事や家事・育児が忙しい
2. 病気やけがをしている・歳をとった
3. 身近に場所や施設がない
4. 指導者や仲間がいない
5. お金に余裕がない
6. 運動・スポーツが嫌い・面倒くさい
7. 運動・スポーツ以上に大切なことがある
8. 新型コロナウイルス感染防止対策
9. 特に理由はない

問 19 あなたは、これまで過去一度でも、車いすテニスやボッチャ等の障害者スポーツ・パラスポーツを体験したことがありますか。

1. ある
2. ない

問 20 あなたは、障害のある人となない人で、一緒に運動・スポーツを実施したことがありますか。

1. ある
2. ない

<犯罪の予防について>

問 21 あなたは、自分や家族が、犯罪の被害に遭うのではないかと不安を感じることがありますか。次の中から 1つ選んでください。

1. よくある
2. たまにある
3. ほとんどない
4. まったくない

問 21-1 問 21 で「1. よくある」「2. たまにある」と回答した方にお尋ねします。どのような犯罪に不安を感じますか。次の中から 5つ以内で選んでください。

1. 殺人、強盗、放火等の凶悪な犯罪
2. 暴行、傷害等の粗暴な犯罪
3. 通り魔的犯罪
4. 空き巣等の住宅に侵入して物を盗む犯罪
5. 自転車を盗む犯罪、自動車内から物を盗む犯罪、落書き等の街頭での犯罪
6. 不審な声掛けやつきまとい事案
7. 不同意わいせつ、痴漢事案
8. のぞき、盗撮事案
9. ストーカー、DV事案
10. 架空料金請求をはじめとした特殊詐欺
11. SNS等を介した投資詐欺や国際ロマンス詐欺
12. 偽造クレジットカード等を利用したカード犯罪
13. ヤミ金融、悪質訪問販売業者等による悪質商法事案
14. 児童買春やリベンジポルノ等の性的犯罪
15. インターネットを利用した犯罪
16. 覚せい剤、大麻、麻薬等の薬物犯罪
17. 拳銃を使用した犯罪
18. ごみの不法投棄等の環境犯罪
19. 人が集まる場所やイベントでのテロ等の無差別殺傷事件
20. 暴力団や匿名・流動型犯罪グループによる組織犯罪
21. 外国人による犯罪
22. 少年による犯罪
23. 暴走族等若者による暴走行為
24. その他 ()

残り4分の1！もうひと踏ん張り！



<薬剤師のイメージについて>

薬剤師は薬局や病院のみならず、製薬企業など、幅広い分野で活躍する薬のスペシャリストです。

本県は「くすりの富山」と言われるものの、地域医療・製薬産業等を支える薬剤師が十分に確保できていません。

そのため、県では関係団体と連携し、薬剤師確保対策について積極的に取り組んでいるところです。

問22 薬剤師の仕事について次の中から、イメージの強いもの及び期待度の高いものをそれぞれ3つ以内で選んでください。

1. 薬局・ドラッグストアで薬を出す
2. 病院で薬を出す
3. 薬局・ドラッグストアで薬の効果や使い方を詳しく説明する
4. 病院で薬の効果や使い方を詳しく説明する
5. 薬局・ドラッグストアで薬などの商品を総合的に管理する
6. 病院で薬の専門家として治療に積極的に関わる
7. 製薬企業や大学などで薬を開発する
8. 製薬企業で作る薬の品質管理をする
9. 公務員として製薬企業を指導監視する
10. 学校などで子どもたちに薬の正しい知識を教える
11. 特に思いつかない

(1) イメージの強いもの（下記の枠内に番号を記載してください。）

--	--	--

(2) 期待度の高いもの（下記の枠内に番号を記載してください。）

--	--	--

＜リカレント教育への取組みについて＞

問23 現在、お勤めですか。

1. 勤めている（フェースシートのF8 本人職業の1～7に該当）
2. 現在、職についていないが、就職（再就職を含む）を目指して準備中
3. いずれにも該当しない

問23－1 問23で「1. 勤めている」「2. 現在、職についていないが、就職（再就職を含む）を目指して準備中」と回答した方にお尋ねします。あなたはリカレント教育※（社会人の学び直し）として、現在、何か取り組んでいますか。次の中からすべて選んでください。

1. 関係する本、雑誌、インターネットのホームページ等により、情報収集や学習をしている
2. 講習会、研修会等に参加して、情報収集や学習をしている
3. 大学、専門学校、職業訓練機関等に通って学習している
4. 通信教育やインターネットの学習サービスにより学習している
5. 会社の同僚や友人、知人と勉強会を開催し、情報収集や学習をしている
6. その他（ ）
7. 何もしていない

※リカレント教育（社会人の学び直し）とは、人生100年時代やIoT、AIなど第四次産業革命による急速な技術革新の進展等を見据え、社会人が職業能力（技術・知識）の向上を図り、キャリアアップ（昇進・昇格、正社員登用等）、キャリアチェンジ（転職）や起業、現在従事している仕事の改革・改善、定年後の就職など、人生の様々なステージで活躍できるようにする学び直しのこと。（いわゆる生涯学習とは違うもの。）

最後に、あなたの意識についてお聞きします



問24 次の設問について、あなたが普段どのように感じられたり、どのように思ったりされているかお聞かせください。

(1) あなたは、富山県は住みよい県だと思いますか。次の中から 1つ 選んでください。

1. 非常に住みよい
2. まあまあ住みよい
3. やや住みにくい
4. 住みにくい

(2) これからも富山県に住みたいと思われませんか。次の中から 1つ 選んでください。(通学、転勤等により県外に転出される予定がある方についても、ご自身の意識としてお答えください。)

1. これからも富山県に住みたいと思う
2. 県外に転出したいと思う
3. わからない

(3) あなたは、仕事に充実感（満足感）を感じていますか。次の中から 1つ 選んでください。

1. 非常に充実している
2. まあまあ充実している
3. どちらともいえない
4. あまり充実していない
5. まったく充実していない
6. 仕事をしていない

(4) あなたは「富山県」に対して、どの程度愛着を感じていますか。次の中から 1つ 選んでください。

1. とても愛着がある
2. やや愛着がある
3. どちらでもない
4. あまり愛着がない
5. まったく愛着がない

(5) あなたは富山県のどのような点を誇りに思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

1. 海・山・川・湖などの自然が豊かなこと
2. 誇れる温泉やレジャー施設・公園などがあること
3. スポーツの参加・観戦が楽しめること
4. 伝統芸能、祭り、イベントがあること
5. 誇れる街並みや歴史建造物があること
6. 歴史人物、著名人、職人などにゆかりがあること
7. 誇れる美術館・博物館があること
8. 土産や地域産品があること
9. 優れた伝統技術があること
10. 誇れる商店街や店舗があること
11. 地元産の食材が豊富なこと
12. 食事がおいしいこと
13. 道路や交通の便が良いこと
14. 誇れる宿泊施設があること
15. 人のよさや優しさ、おもてなしがよいこと
16. 地域を代表する産業や企業があること
17. 教育（教育機関・博物館等）が充実していること
18. 子育てがしやすい環境なこと
19. 医療や福祉が充実していること
20. 行政サービスが充実していること
21. 災害が少ない、治安や防災がしっかりしていること
22. 財政が健全であること
23. メディアでよく取り上げられること
24. 他都道府県民からうらやましく思われること

(6) 県内には、自然、歴史、文化、特産品など多くの魅力や地域資源がありますが、県外の知人、友人等に自信をもって紹介したり、奨めたりできるものがありますか。次の中から1つ選んでください。

1. たくさんある
2. 少しはある
3. ない

あと1ページでゴールです！



(7) あなたは、県内において、音楽や演劇、美術など芸術文化に親しむ機会が充足されていると思いますか。次の中から 1 つ選んでください。

1. 十分に充足されている
2. ある程度充足されている
3. あまり充足されていない
4. まったく充足されていない
5. わからない

(8) 最近の家庭は、しつけや望ましい生活習慣づくりなど、子どもの教育において、役割を果たしていると思いますか。次の中から 1 つ選んでください。

1. 十分に果たしている
2. ある程度果たしている
3. あまり果たしていない
4. まったく果たしていない
5. わからない

(9) あなたは、過去1年間に、生涯学習※を行ったことがありますか。次の中から 1 つ選んでください。

1. ある
2. ない

※ 生涯学習とは、生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や公民館における社会教育などの学習機会に限らず、自分から進んで行う学習やスポーツ、文化活動、趣味、ボランティア活動などにおけるさまざまな学習活動のことをいいます。

(10) あなたが住んでいる地域の活動に参加していますか。次の中から 1 つ選んでください。

1. 積極的に参加している
2. ときどき参加している
3. 参加していないが、今後は参加したい
4. 参加していないし、今後も参加したくない

調査は以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

